

口述発表者の先生方へ

この度は、演題登録いただき誠にありがとうございます。演者の皆様におきましては、当日は参加受付後に、演者受付をお願いいたします（総合受付横）。

1. 口述発表

- 口述発表はすべて PC 発表（PowerPoint）のみといたします。
- 発表データは Windows PowerPoint で作成してください。
- PowerPoint の「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自でご準備ください。
- 画面サイズは「16：9」です。発表スライドは全てワイドスクリーン（16：9）となりますので、あらかじめ 16：9 でスライドデータをご用意ください。
- 演者は発表セッション開始時刻の 10 分前までに次演者席にお着きください。
- メイン会場における発表（若手優秀演題発表、一般演題Ⅱ）では、発表時間の終了 1 分前に黄ランプ、終了時には赤ランプでお知らせいたします。
- 第 2 会場における発表（一般演題Ⅰ、一般演題Ⅲ）では、発表時間の終了 1 分前にベルを 1 回、終了時にはベルを 2 回鳴らしてお知らせいたします。
- 討論時間については、座長の指示に従ってください。
- 講演・発表時間は厳守してください。

(1) 発表方法・時間

セッション	発表	質疑
若手優秀演題発表	10 分	5 分
一般演題（口述）	7 分	3 分

※講演・討論時間は各セッションで異なります。

(2) PC 受付

発表セッションの開始時間の 30 分前までに演者受付で試写をお済ませください。

【※発表データについて】

- 発表データを USB メモリに保存の上、当日演者受付にてご提出ください。
- 当日会場でデータの確認を行いたい場合は「演者受付」までお越しください。

受付場所：福岡国際会議場 5F 総合受付横

受付日時：5月9日（土）11：30～17：00

5月10日（日）8：30～14：00

※ご担当セッション 30 分前までにお越しください

(3) データ (USB メモリ) をお持込みの方へ

- 発表用パソコン環境：Windows10、PowerPoint2021。出力解像度は、フル HD (1920 × 1080) です。このサイズより大きい場合、スライド周辺が切れてしまいますので、画面の設定をフル HD に合わせたくて、レイアウトの確認をしてください。また、小さい場合は画質の劣化につながりますので、ご注意ください。
- Mac をご使用の方は不具合を避けるため、ご自身の PC 本体をお持込みください。また、プレゼンテーションに動画を含む場合も、ご自身の PC をご持参いただくことをお勧めします。
- 受付可能メディア：USB メモリデータは必ず最新のウイルス駆除ソフトでチェックを済ませたものをお持ちください。また、バックアップデータも必ずお持ちください。
- お持ちいただくメディアには発表データだけを入れてください。
- ファイル名は、演題番号_ 演者名としてください。【(例) O I -1_福岡 太郎】
- 推奨フォントは MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、メイリオ、MeiryoUI、游ゴシック、游明朝、Arial、Century、Times New Roman です。推奨フォント以外のフォントを使用すると代替フォントが使用され、レイアウトが崩れることがあります。特殊なフォントを使用するときは画像化して、オブジェクトとして貼り付けてください。
- DVD での発表はできません。
- お預かりしたデータは、会期終了後に事務局ですべて消去いたします。

(4) 会場での操作

演台上にモニター、マウス、キーボードを用意していますので、操作はご自身でお願いします。※発表者ツールは使用できませんのでご了承ください。

(5) 倫理的配慮および利益相反 (COI) の開示について

第9回日本 DCD 学会学術集会では、発表をするにあたり倫理的配慮および利益相反 (COI) 状況の自己申告ならびに開示をお願いいたします。2枚目のスライドに利益相反についてのスライドを入れてください。テンプレートは学術集会ホームページからダウンロードしていただけます。

1) 倫理的配慮について

演題を登録する際は、人を対象とする研究、ヒト遺伝子情報を含む研究、実験動物を用いる研究については、医学系研究に関する倫理的指針を遵守してください。

2) 利益相反 (Conflict of Interest : COI) 申告・開示について

第9回日本 DCD 学会学術集会では、発表者全員の利益相反 (COI) 状況の自己申告ならびに開示が必要となります。演題登録時、発表者全員 (本人およびその配偶者、一親等

以内の親族、または収入、財産を共有するもの、共同演者)のCOI状況について申告いただき、学会当日は発表スライドのトップページもしくは、演題名・演者紹介の次のページに、参考書式をもとに利益相反(COI)状態を記載した画面を必ず表示してください。なお、利益相反の自己申告は演題登録時から遡って過去1年間以内のCOI状況の報告となります。

※開示すべきCOI状態の条件

(発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体に関わるものに限定され、以下の条件に該当するもの)

項目	金額(各年間1企業あたり)	該当状況	該当する場合・企業名等を記載
役員・顧問職	100万円以上	あり・なし	
株	利益100万円以下 全株式5%以上	あり・なし	
特許権使用料	100万円以上	あり・なし	
講演料など	50万円以上	あり・なし	
原稿料など	50万円以上	あり・なし	
研究費※	100万円以上	あり・なし	
寄付金※	100万円以上	あり・なし	
寄付講座		あり・なし	寄付講座名： 職名：
その他報酬	5万円以上	あり・なし	

※1つの企業や営利団体から申告書が実質的に用途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた額